



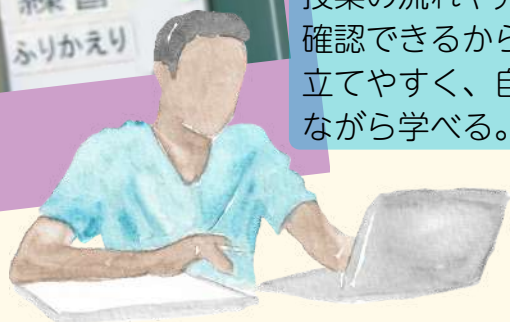
- ・授業の流れをクラウド共有
- ・欠席連絡のデジタル化
- ・フォームでできること

これまで **アナログ** でしていたことを
デジタル も活用して

黒板に示していた「授業の流れ」を…

授業支援アプリ等に掲載

授業の流れや先生の指示を端末で確認できるから、学習の見通しが立てやすく、自分のペースで考えながら学べる。予習にも役立つ。



授業の流れを“いつでも見える”形に
クラウド で共有

出典：教育DX推進事業Ⅱ 板野町板野中学校 成果報告より



徳島県GIGAスクールサポートサイト→教育DX事業研究指定校

<https://edtech.tokushima-ec.ed.jp/edtechkyouikudxsuishin>

Q：毎回クラウドに授業内容をアップロードするのは大変では？

A：テンプレートを作成し再利用することで、準備時間を短縮できます。

【参考】文部科学省 GIGASTuDX「授業の導入で ひな形カード配信

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/students/1.html>

Q：デジタルより紙の方が学習しやすい児童生徒もいるのでは？

A：デジタルとアナログの両方の手法を柔軟に取り入れ、多様な学習方法で、児童生徒が選択できる環境を整えることが重要です。

愛知県春日井市の1人1台端末実践事例

「教える」授業から「自ら学ぶ」授業へ

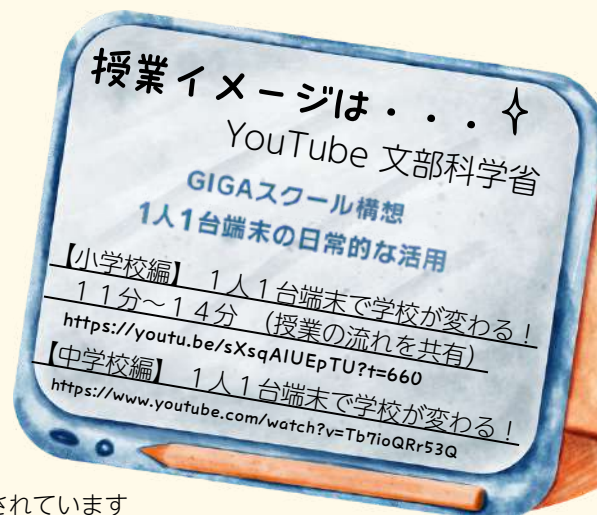
これまで黒板に書いていた「めあて」「なかみ」「ながれ」などの情報をGoogle Classroomに集約し、ポートフォリオとして記録に残すことで、いつでも閲覧できるようにしていると紹介しています。

上手な学び方をしている子のやり方を他の児童が見られるようになってきているため、学び方の広がりも早いのだそうです。

参考：文部科学省 リーディングDXスクール事業 公開学習会 リポートVol.1

<https://leadingdxxschool.mext.go.jp/feature/891/>

←講演動画や資料も公開されています



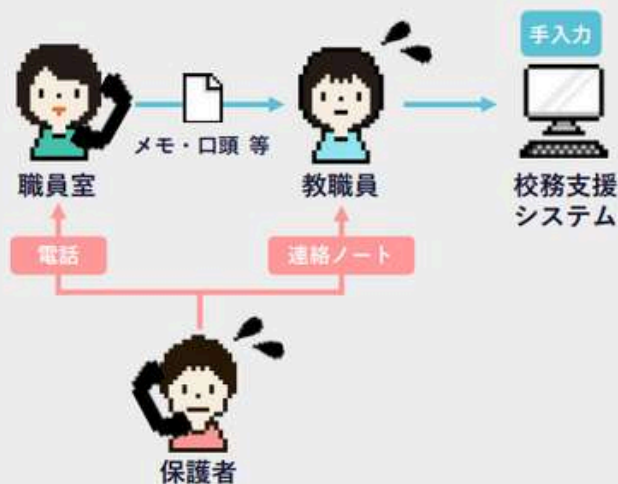


「校務DXチェックリスト」働き方の改善に効果実感が高い項目 第1位

朝の忙しい時間の電話や連絡ノートの提出が不要となり保護者の満足度が向上するとともに、集計や連絡にかかる教職員の負担も大きく軽減

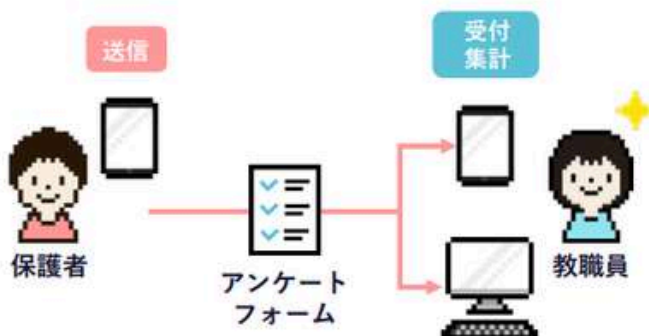
Before

朝の忙しい時間帯に電話や連絡ノートで受け付け、後から校務支援システム等に手入力して集計している



After

汎用クラウドツール(例:フォーム、Forms)等を活用してPC・モバイル端末等から随時受け付け、集計している



Google フォーム Microsoft Forms

出典：文部科学省 GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト(学校向け)

作成・共有・確認の具体的方法はこれから→ [全国の学校における働き方改革事例集\(令和5年3月改訂版\)p220~232](#)

フォームでできること、広がっています！！

アンケート、投票、出席確認、申し込み、小テスト、自己評価

こうした場面で役立つのが「フォーム」というツールです。

現在、学校現場では Googleフォーム や Microsoft Forms 等が活用されています。

どちらもクラウド上で簡単に作成・共有でき、結果はリアルタイムで自動集計。

グラフや表への変換もスムーズで、紙より手間がかからず、見やすくまとめられます。

徳島県GIGAスクールサポートサイトでは、活用方法の動画や活用事例などのひな形データを掲載中です。

徳島県GIGAスクールサポートサイト

研修・校務への活用

「校務への活用」や「働き方改革」につながる情報を掲載中
事例やデータを参考にいただき、ご活用ください。
★ 働き方改革事例：具体的な改善事例をPDF等で紹介しています。
★ 活用事例データ：Forms・Excelなどのひな形データを随時掲載中。
※ 各校の実情に応じて適宜編集してご利用ください。

児童生徒向け授業評価アンケート(例)

- 研究授業アンケート
- クラブ希望調査フォーム
- 学校便り等の個人情報の承諾について
- 「引き取り訓練」参加確認フォーム
- プール授業参加同意書フォーム etc.

<https://gigaportal.tokushima-ec.ed.jp>